

市政変革と ミュージアムへの 民間活力導入検討の経緯

令和6年度市政変革の全体像と経営分析について

未来のために、
今、ととのえよう。

- 令和6年度から、市政変革の取組みを報告・討議する「X会議」を開催し、検討過程を「見える化」
- 文化振興施策に関する経営分析を行い、令和6年度末に、変革案を記載した報告書を公表済み

各局区による改革案磨き上げの場 **X会議**

局区X方針



各局・区長等が、経営者目線で
自律的な改革の方針を定め、
組織内外に発信する

経営分析

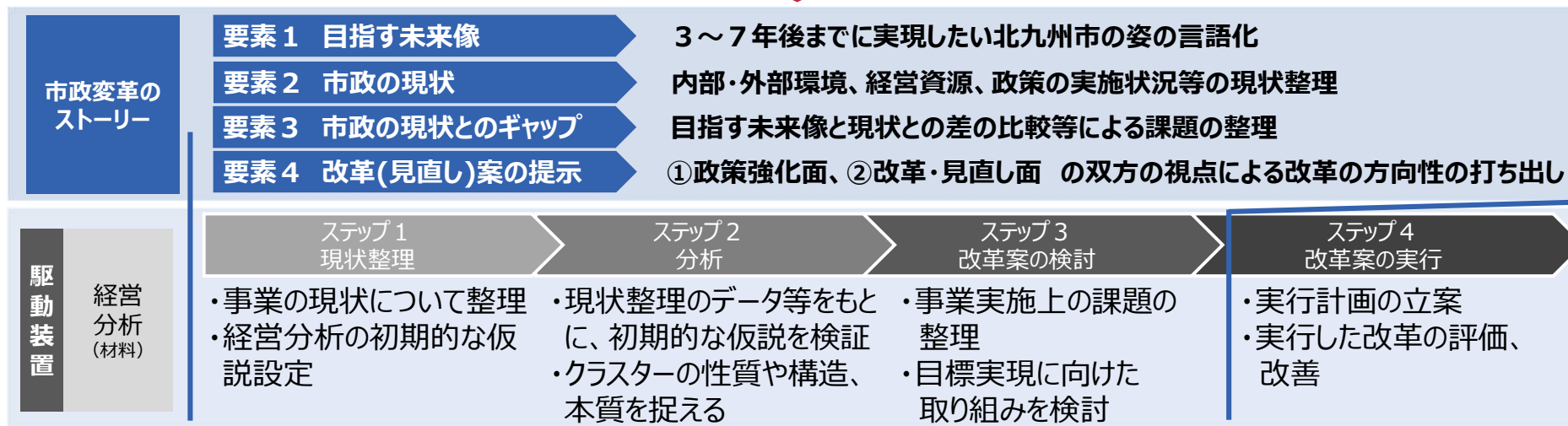


施策・事業や制度・仕組みの
まもりごとの現状整理や分析、
課題の洗い出しなどを通じて
改革の方向性を検討

プラチナ 市役所 プロジェクト



職員のアイデアを生かし、
“働きやすさ”と“働きがい”の
実現や、変革の風土醸成を図る

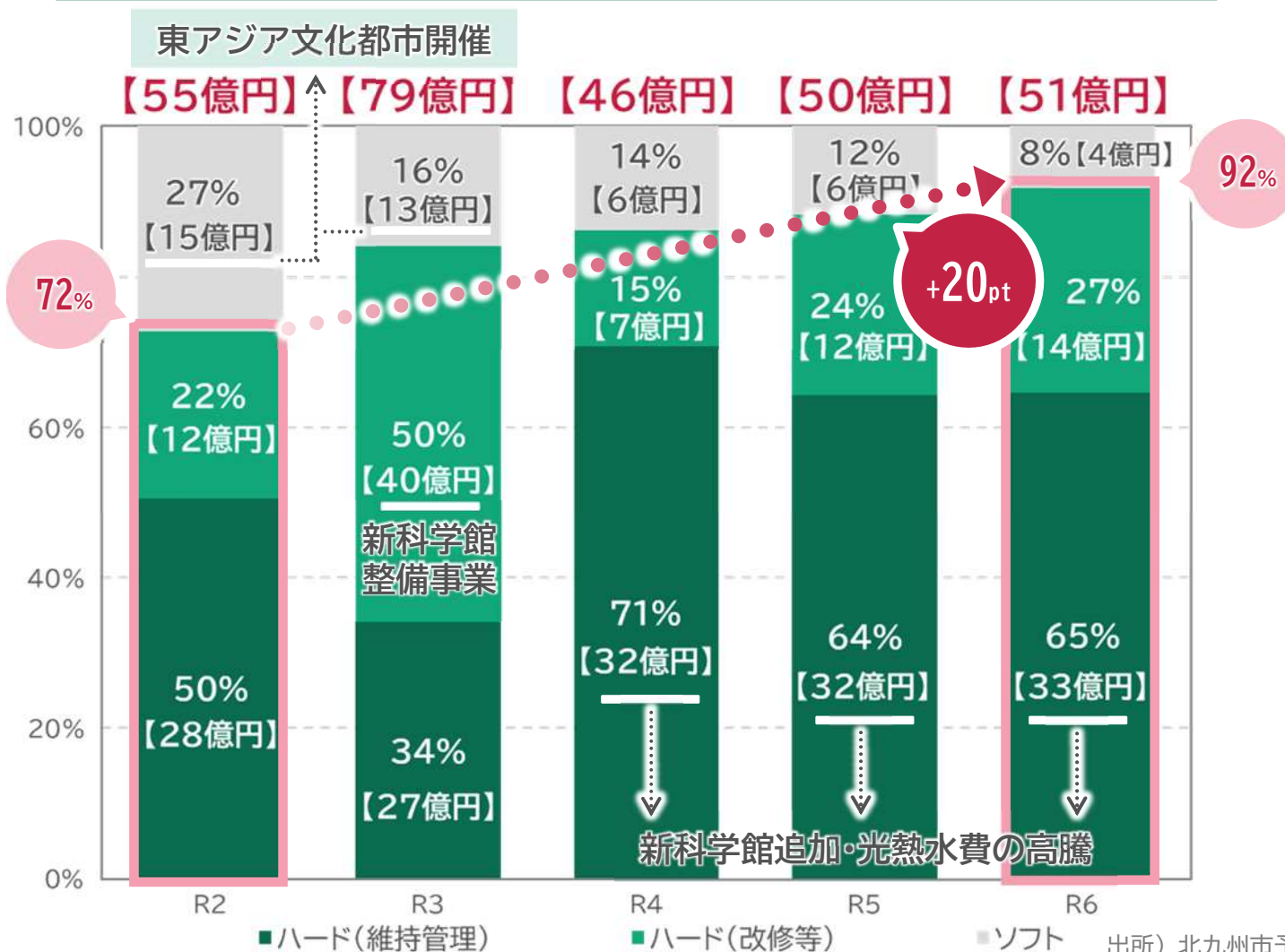


一定の事業や制度の固まりごとに、現状を可視化し、強みや課題についてデータ等を用いて客観的に把握することで、本質（事業のあり方等）を捉えた見直しや改善案を検討

文化振興に関する予算の状況

- 施設の老朽化や光熱水費の高騰を受けて、**文化関連施設の改修費用や維持管理費が増大 (+20pt)** を続ける中、文化関連ソフト事業の予算が減少を続けている (▲19pt)

文化振興に関する予算と内訳の推移

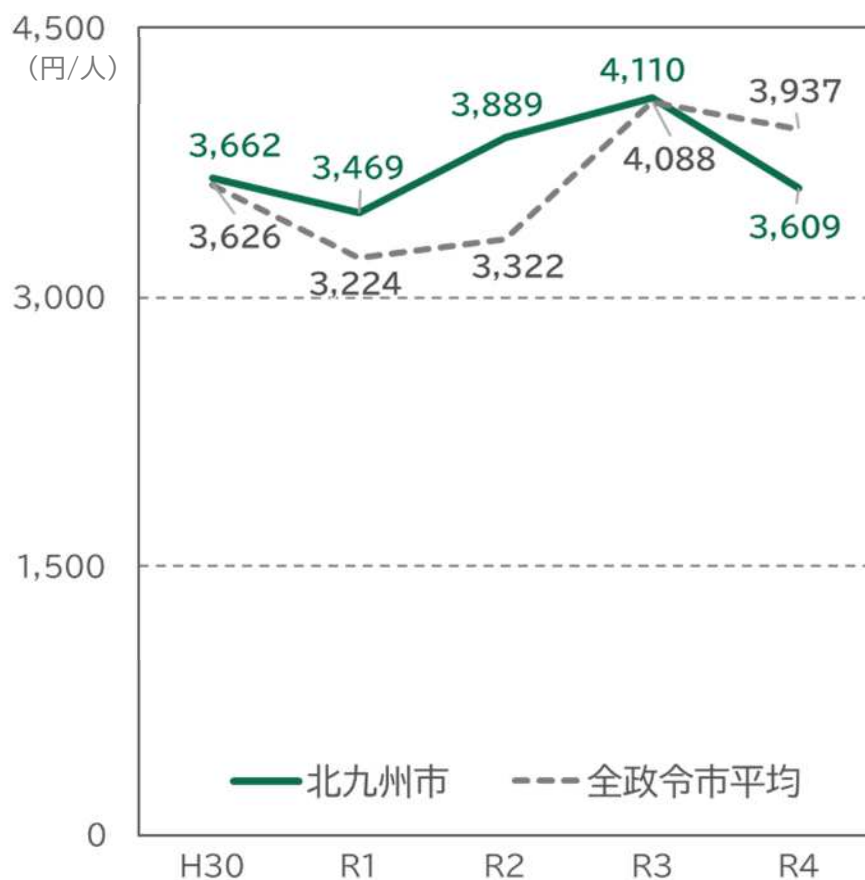


文化振興に関する予算の政令市比較

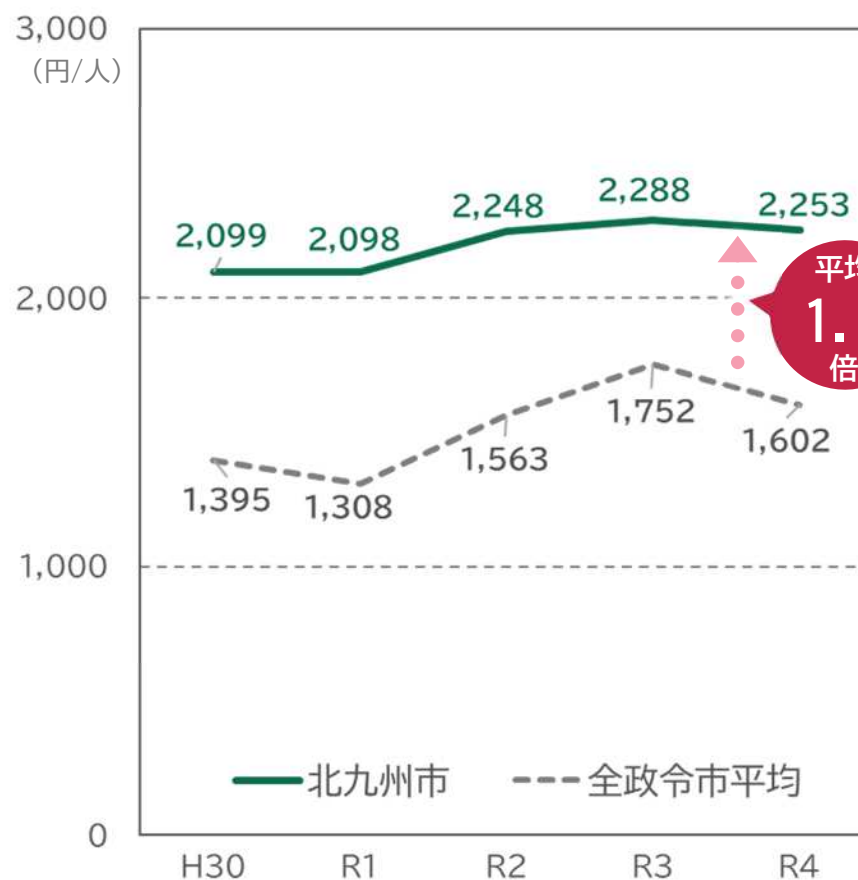
報告書抜粋

- 人口1人あたりの芸術文化関連経費は、他政令市と比較して同程度
- 一方で、人口1人あたりの**文化施設経費は常に政令市平均を上回っている**（1.4倍）

人口1人あたりの芸術文化関連経費の推移



人口1人あたりの文化施設経費の推移



出所) 文化庁_地方における文化行政の状況について
政令市_各年1月1日住民基本台帳人口

主な博物館系施設変革のスケジュール

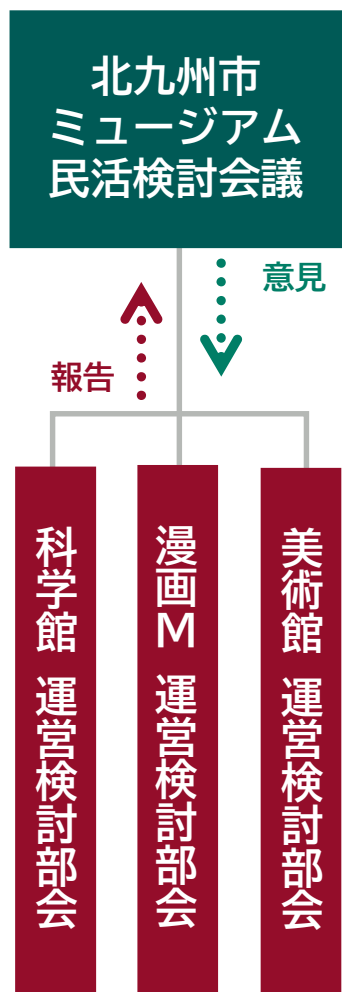
報告書抜粋

施設名	検討の方向性	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
科学館	民間活力及び経営視点等の導入を検討 ・民間人材の登用 ・指定管理導入 - 業務分担方式 - 学芸員派遣方式 等 民活検討対象施設	ワーキングチーム設置・ユーザー目線の運営改善	有識者会議設置等	ミッションの再確認	民間事業者等との対話	民間活力経営視点等の導入
美術館				民間活力等導入方法検討	民間活力等導入に必要な規程整備等	
漫画ミュージアム						
文学館	周辺施設間連携による事務局運営体制の効率化		関係者協議	ミッションの再確認	事務局運営体制の効率化	運営体制効率化の拡充検討
松本清張記念館				効果的運営体制の検討		
博物館	ミッションを再確認し、更なるユーザー目線の運営改善を継続	ミッションの再確認	多様な機能を両立しているモデルケースとして、更なるユーザー目線の運営改善実施			
その他	ユーザー目線の運営改善を継続	更なるユーザー目線の運営改善実施				

中長期を見据えたミュージアム民活検討の推進体制（案）

- **有識者会議と3館の検討部会を設置**し、館の運営を支える学芸員や関係者の意見を踏まえつつ、有識者による多角的な検証を行い、**館の付加価値最大化に向けた最適な民活導入方法を検討**

検討体制



主な論点

外部有識者による多角的検証

- ①各館のミッションを検証
- ②多角的視点から検討状況を検証
- ③各部会による検討状況の総合調整
- ④その他ミュージアムに関する検証

学芸員や関係者を含めた実務的な検討

- ①文化観光等の社会情勢の変化や運営を支える学芸員や関係者の意見を踏まえ、館のミッション等を再確認
- ②館のミッション達成に必要な変革や付加すべき機能等を検討
- ③館の変革や機能付加を、最も効果的効率的に実現できる、民間ノウハウや経営視点の導入方法等を検討

構成員

視点	所属・氏名【年齢】	備考
経営	極東ファディ(株) 取締役 商品経営本部 本部長 吉水 請子	市政変革推進会議 北九大MBA取得
学識	北九州市立大学 大学院 マネジメント研究科 教授 松永 裕己	指定管理者評価 検討会議
観光	(株)スターフライヤー 営業本部 マーケティング部長 マッコームズ 夏野	観光振興プラン 検討会
文化	(公財)北九州市芸術文化振興 財団 理事長 久保山 雅彦	文化芸術推進 プラン検討会議
若者	(同)H00Q代表 岩崎 ひより	Z世代 パートナーズ

各館の特性を踏まえ、以下の視点で選任予定

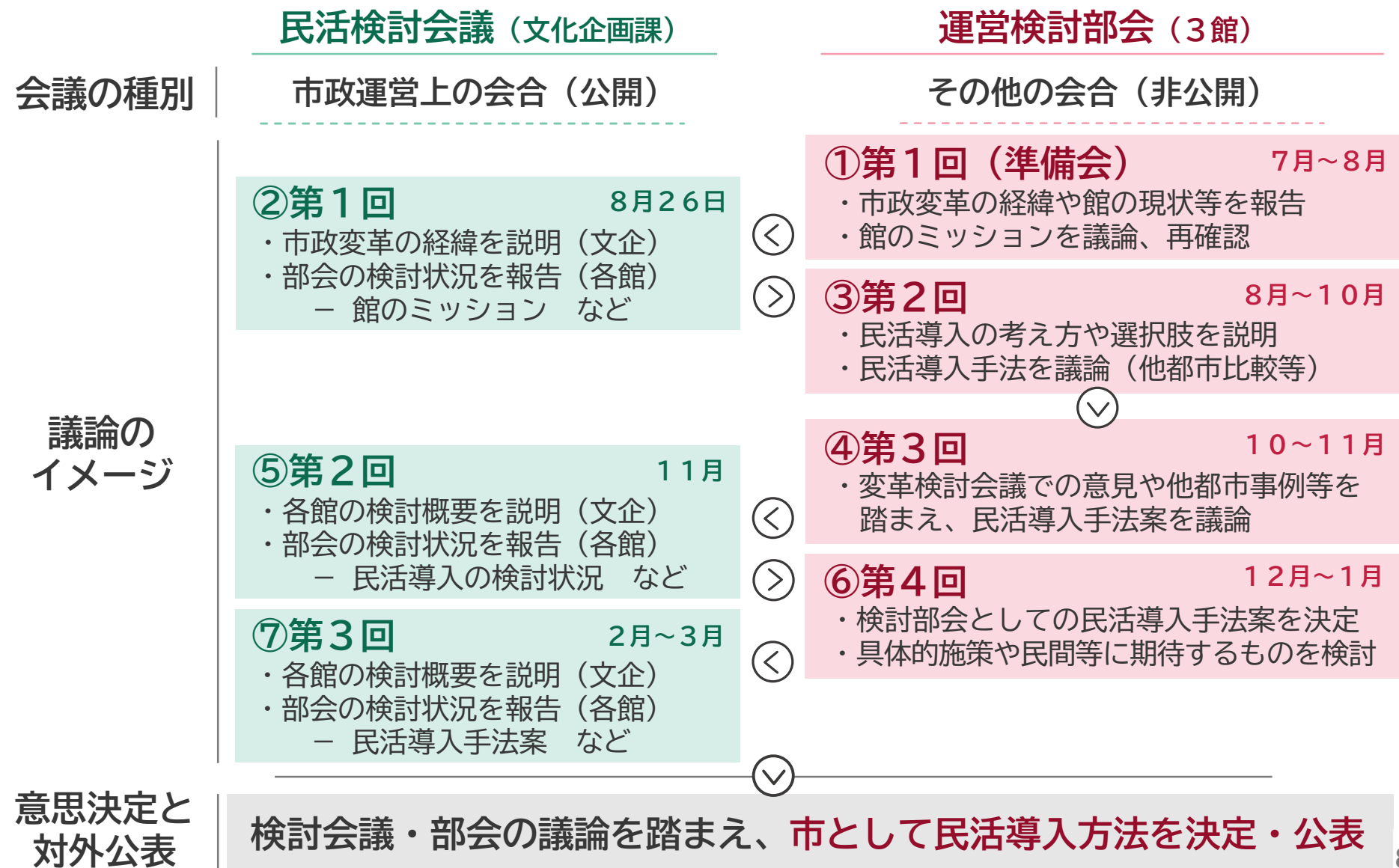
- ①館種ごとの専門家
- ②利用者代表
- ③社会教育分野
- ④学識経験者
- ⑤民間経営経験者
- ⑥各館職員（学芸員・事務職員）

ミュージアムの民活検討に関する運営検討部会構成員

	科学館		漫画ミュージアム		美術館	
館種別 専門家	科学技術コミュニケーション研究所 代表 泉 優佳里	科学館展示・ 運営検討会	(株)街づくりまんぼう 代表取締役社長 木村 仁	石ノ森萬 画館(指定 管理者)	長崎県立美術館館長 小坂 智子	指定管理者制 度導入美術館
利用者 代表	枝光本町商店組合連合会 広報担当理事 吉田 夏帆		北九州市立大学 比較文化学科 学生 亀川 彩花		原田・川原法律事務所 弁護士 原田 美紀	美術館協議会 友の会代表幹 事
社会 教育	北九州市中学校 文化連盟理科部門 代表 上土井 靖人	洞北中校長	明治学園 中学高等学校長 高橋 英樹		湯川中学校 校長 林 光孝	美術館協議会
学識 経験者	九州工業大学 工学部・ 大学院工学府 教授 藤田 敏治	科学館展 示・運営検 討会	明治大学 国際日本学部 教授 宮本 大人	漫画M 研究アドバ イザー	北九州市立 大学文学部 准教授 門田 彩	
民間 経験者	異島電設株式会社 取締役 異島 明子	商工会議所 女性会副会長	(株)三角形 代表取締役 福岡 佐知子		西日本新聞 政経懇話会 事務局長 甲木 正子	
学芸員	吉川 雅大	職員	表 智之	係長	後小路 雅弘	館長
	小林 宏紀				那須 孝幸	課長
事務職	副館長 吉村 知泰		事務局長 小倉 敦子		普及課長 三宅 智美	
	普及課長 大谷 法之					
オブ ザーバー	イオンモール(株) ゼネラルマネージャー 土屋 敦				副館長 上田 伸一	
	文化企画課長 楠本 祐子 / 文化企画係長 山田 直人					

ミュージアム民活検討会議と運営検討部会の進め方（案）

- 3館の検討部会でミッションや民活導入手法を検討し、有識者による検討会議で多角的に検証
- 各検討部会で民活導入手法案を決定し、検討会議の検証を経て、市として最終的に意思決定



政令市の主な博物館等の運営形態

- 博物館・美術館は直営が多く、科学館は指定管理者による運営が多い
- 博物館・美術館の指定管理者は、全て非公募で外郭団体を指定しており、公益性を重視している
- 一方で、科学館は公募で民間企業等を指定し、民間のノウハウを活用している事例が多い（70%）

	博物館	美術館	科学館
直営率	72%	63%	27%
北九州市	直営	直営	直営
札幌市	指定管理・非公募	直営	指定管理・非公募
仙台市	直営	なし	直営
さいたま市	直営	直営	なし
千葉市	直営	指定管理・非公募	指定管理・公募
横浜市	指定管理・非公募	指定管理・非公募	指定管理・公募
川崎市	なし	なし	指定管理・公募
相模原市	直営	なし	指定管理・公募
新潟市	指定管理・非公募	直営	なし
静岡市	指定管理・非公募	指定管理・非公募	指定管理・非公募
浜松市	直営	直営	指定管理・公募
名古屋市	直営	直営	直営
京都市	直営	直営	直営
大阪市	独法	独法	独法
堺市	直営	なし	なし
神戸市	直営	直営	指定管理・公募
岡山市	直営	直営	なし
広島市	なし	指定管理・非公募	指定管理・非公募
福岡市	直営	直営/PFI	指定管理・公募
熊本市	直営	指定管理・非公募	なし

出所）北九州市独自調査（各政令市の主な館のみを調査）

博物館系施設の高付加価値化について

- 施設管理、広報等の事務部門への**民間活力導入**や**経営的視点の導入**等を図ることで、社会教育機能などの本質的価値に加え、集客機能等、経済的価値を向上させ、**高付加価値化**する
- 具体的な導入方法等については、専門家や関係者、民間経営者等を加えた**第三者会議を設置し、ユーザーニーズや社会環境の変化等を踏まえ、丁寧な検討**を進める

《民間活力・経営視点等の導入例》

直営における導入例

①民間人材の登用

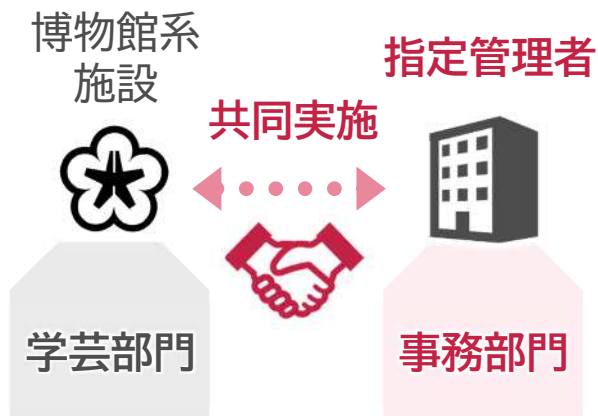
館の運営事務局に、経営感覚や集客、サービス向上等のノウハウを持った民間人材を登用し、経営視点・民間活力等の導入を図る



指定管理者制度における導入例

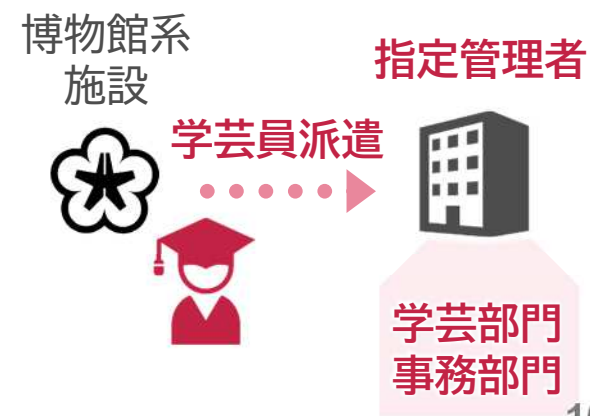
②業務分担方式

社会教育機能のメインである学芸機能は市直営とし、集客や施設運営などの事務機能に指定管理者制度を導入する



③市学芸員派遣方式

全面的に指定管理者制度を導入し、市の学芸員を指定管理者に派遣することで、社会教育機能の維持・向上させる



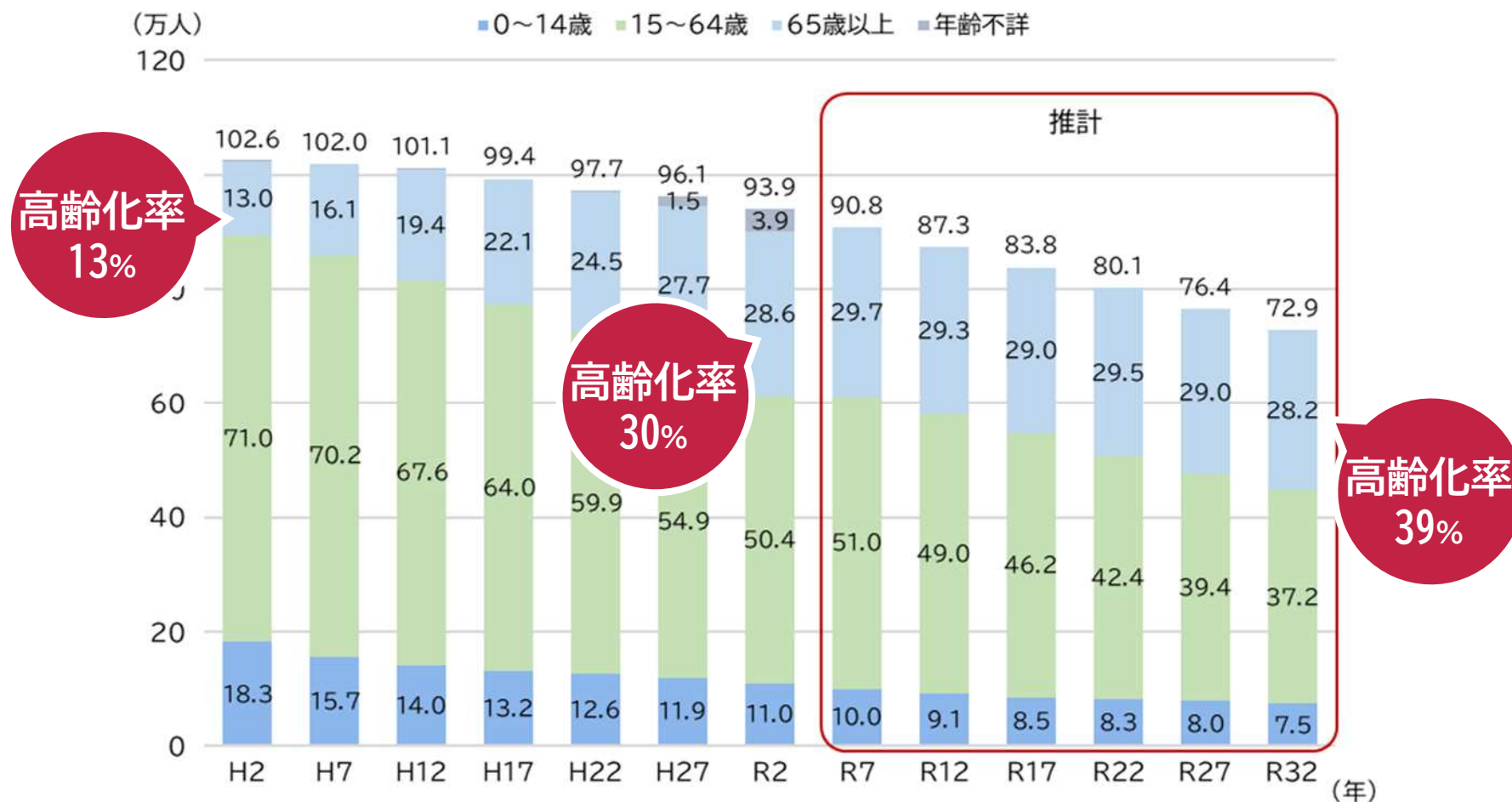
北九州市の人口について

未来のために、
今、ととのえよう。

appendix

- 北九州市の人口は減少を続けている
- 人口の将来推計によると、令和32年の高齢化率は39%まで高まる予測

北九州市の将来推計人口



出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」

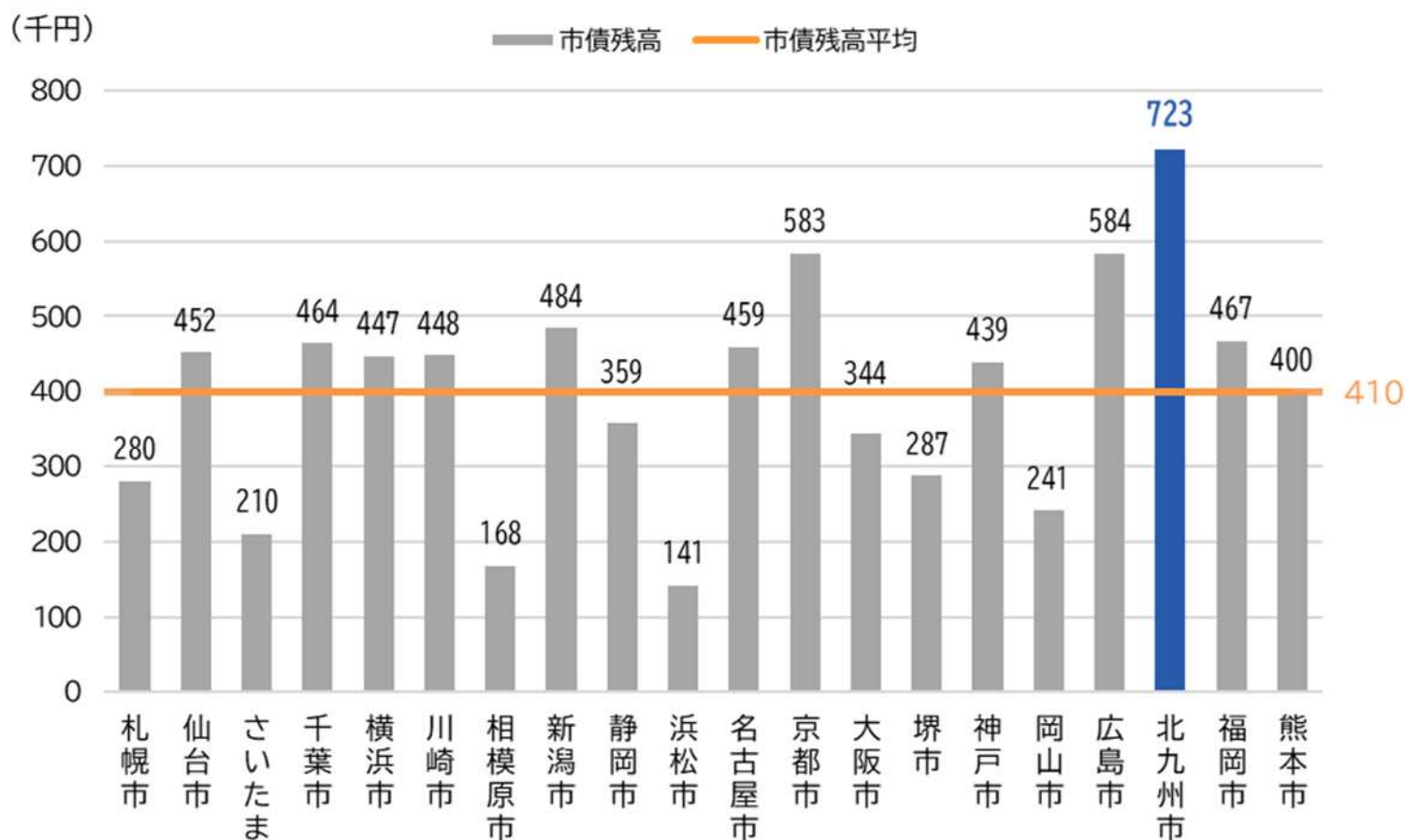
北九州市の市債残高について

未来のために、
今、ととのえよう。

appendix

- 北九州市民一人当たりの市債残高は、政令市で最も多い(723千円)

市民一人当たりの市債残高の政令市比較
(R3年度)



(普通会計、臨時財政対策債を除く)

文化関連施設の設置状況（ハード）

- 北九州市の文化関連施設18施設中8施設が築30年を超えるなど、
老朽化した施設が多い

● 主な博物館系施設（11施設）

直営

施設名	所在地	築年数
自然史・歴史博物館	八幡東区東田	22年
美術館本館	戸畑区鞘ヶ谷町	50・37年
分館【休館中】	小倉北区室町	21年
黒崎市民ギャラリー	八幡西区黒崎	11年
漫画ミュージアム	小倉北区浅野	31年
科学館	八幡東区東田	2年
科学館分館	八幡東区東田	18年
こども文化会館	小倉北区下到津	45年
文学館	小倉北区城内	49年
松本清張記念館	小倉北区城内	26年
長崎街道木屋瀬記念館	八幡西区木屋瀬	23年

● 主なホール系施設（7施設）

指定管理等

施設名	所在地	築年数
北九州芸術劇場	小倉北区室町	21年
響ホール	八幡東区平野	31年
黒崎文化ホール	八幡西区岸の浦	12年
門司市民会館	門司区老松町	66年
若松市民会館	若松区本町	39年
戸畑市民会館	戸畑区汐井町	22年
北九州ソレイユホール	小倉北区大手町	40年